

学 校 名	武蔵野市立第三小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	3～4人

活動の概要

毎週月曜日の放課後、4年生～6年生に茶道教室を開催。室内への入り方、道具の名前、使い方、季節の花を生ける、掛け軸の意味などを中心に教えていく。約30人の児童が参加している。



コーディネーターの役割

担当教員との連絡調整（参加人数確認、道具の仕分け、茶菓子の手配等）をし、講師へ連絡する。

活動上の工夫や配慮

火を使うことができないので、事前にポットを参加者の分を揃えることが不可欠。

花器に季節の花を生けるため、地域の方々から提供をいただいている。

当日の参加児童数が増減するので教師との事前打合せが必要。

活動の成果や感想

1年間の成果としては、お盆立てが出来るようになった。茶道の先生方も、季節の花、月ごとに代わる掛け軸の意味の説明をしてくださり、茶道の心でもある『一期一会』を大切に指導して頂いている。

伝統文化の茶道を児童のうちから学ぶことで、礼儀の大切さなどを学んでいる。

学校の応援や地域の方々の協力もあり、茶道に必要な茶器などを贈呈していただいている。